



「マイスターズ・カレッジ2024」受講者募集

毎年ご好評をいただいている「産学連携製造技術人材育成事業マイスターズ・カレッジ」が今年も始まります。

本年度も圏域内の企業へ訪問し、講座内容のニーズ調査や意見交換等を行い、特に要望が多かった「仕事と人を動かすリーダー・管理者の育成」や「相手に伝わるコミュニケーション」などの講座を準備しました。講座内容に応じて社内で受講者を選定することができるため、管理職から若手社員まで様々な年代の方が受講できます。

マイスターズ・カレッジ 2024 ～ものづくり企業の人材育成講座～

- ・受講日程:8月21日(水)～10月30日(水)のうち11日間
- ・定員:20名程度(※1社2名まで、先着順)
- ・対象者:経営者や現場のリーダーから採用1年目の若手社員まで
(※講座内容に応じて会社内で受講者を選定することができます)
- ・受講料:10,000円/名
- ・講座内容:ホームページよりご確認ください。



申込受付は7月1日(月)より開始します。皆様の応募をお待ちしています。

QRコードから直接アクセスできます

理事会・評議員会 令和5年度決算を承認

6月12日(水)に令和6年度第1回理事会を開催し、令和5年度事業報告と決算が承認されました。

さらに、6月28日(金)に定時評議員会を開催し、令和5年度事業、同決算と令和6年度事業計画、収支予算が承認、了承されました。

会議では、ものづくりインキュベーションセンターの一層の活用や産学官連携の積極的推進、今後の機構運営などについて議論されました。



ものづくりインキュベーションセンター入居者募集

ものづくり企業の皆様の新技术・新製品開発の拠点や、創業者の拠点として活動できる起業支援室の入居者を募集しております。

募集部屋: No.2(実験室タイプ)【42.0㎡】 月額使用料: 66,360円

No.6(事務室タイプ)【30.0㎡】 月額使用料: 47,400円

No.8(事務室タイプ)【15.0㎡】 月額使用料: 23,700円

募集〆切: 令和6年8月30日(金)17:00 まで

※詳細は当機構ホームページをご覧ください。入居に際しては、事前に審査があります。詳しくは、お申し込み前にご相談ください。



私は、2020年6月に東京都から郡山市に移住し、「郡山市地域おこし協力隊」として着任しました。そのような中、郡山市の特産品である鯉が地元ではあまり食べられていないということに気づき、より手軽に食べられる加工品ということで「鯉とば」の試作をしておりました。

しかし、試作当初は資金面や商品の改良ノウハウ不足といった課題が山積しており、次の展開について頭を悩ませていたところ、郡山地域テクノポリス推進機構様の補助金をご紹介いただき申請書を提出、助成金の交付決定がなされた次第です。

商品化にあたっては、テクノポリス様から適時アドバイスやサポートをいただきつつ、試作品の改良やパッケージを作成し、「鯉とば」の商品化を達成することができました。現在は、市内での取扱店の拡大や海外輸出の引き合いが来るなど、販路拡大に向けて事業を大きく前進することができました。

お陰様で日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会から日本遺産「一本の水路ブランド」に「鯉とば」とコイの皮をキーホルダーなどに加工した「鯉のフィッシュレザー」が認証されました。交付式が6月7日に行われ、協議会会長の品川萬里郡山市長から認証書を受け取ることが出来ました。

このように、弊会では助成金を活用させていただき思い切った取り組みを進めることができ、大きな成果を得ることができました。

ぜひ皆様におかれましても、チャレンジの第一歩として活用を検討されてみてはいかがでしょうか。



鯉とば



日本遺産「一本の水路ブランド」認証書交付式の様子



一般社団法人

地域おこし協力隊活動推進協会

代表理事 佐藤 恵美

【コラム】郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

有限会社 共立空調工業 『工業用ダクト施工はお任せください』

【会社創業の経緯】

創業48年目となる、先代がダクトに注目して郡山市で起業し、工業用ダクト施工事業をしている会社です。昨年2代目として就任して、事業を引き継いでいます。

ダクト施工にとどまらず、ダクト設計・製作の内製化を積極的に進めています。

【現在の事業内容】

工業用ダクトの設計・製造・施工を手掛けていますが、特に、工場設備での空調換気・ダクト工事、厨房吸排気工事などの事業です。また、お客様の要望への提案活動と設計・製造・施工にも取り組んでいます。

職人技で、精度を高め、スピードアップして対応できるように、日々、従業員のスキルアップへの取り組みを進めています。

また、環境対策として、製造時の廃棄物削減への検討(異業種交流で意見聴取など)を進めています。

【今後の目標】

「この仕事なら、この会社」となるように、今後数年間では、「拡張の年」と位置づけで、顧客要望に幅広く対応できるように、技術力アップ(業務効率改善、設備投資など)を目指していきます。

また、より自社を知っていただけるように、自社ホームページも近日中に開設する予定です。



有限会社共立空調工業
代表取締役 長尾 実

